



【様式1】平成26年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	庄原市	学校名	総領中学校
校長名	名越 睦子	電話番号	(0824) 88-2035
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
研究主題	人とのかかわりの中で、自ら考え、表現し、学び合う児童生徒の育成 ～自己存在感を与える場の工夫を通して～		
当該ページのアドレス	soryo-j@hiroshima-c.ed.jp		
研究内容	<p>平成24年度から、学力向上総合対策事業の指定をいただき、総領中学校区で次のような実践的研究に取り組んできている。</p> <p><b>【目的】</b>          総領中学校区の小学校と中学校が連携し、教科指導と生徒指導の一体的な対策を行う実践的な研究を進め、その成果を検証・普及することにより、本市児童生徒の学力向上を図る。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>1 思考を深めるノートづくり          仮説；思考の流れを重視したノートづくりを行えば、思考力を高めることができるであろう。          内容；個人思考→集団思考→個人思考の流れの工夫とノート・ワークシートの指導</p> <p>2 「聞く」力の育成          仮説；話し合い活動を工夫し聞く力を育成すれば、表現力や自己存在感を高めることができるであろう。          内容；言語活動の充実による展開場面の工夫</p> <p><b>【方法】</b>          学力調査等の分析、重点項目表による授業改善、学力向上総合対策協議会における取組状況の検討、年10回の研究授業及び調査問題作成・実施・検証、事業成果の検証、成果の普及活動</p>		
備考			

【様式1】平成26年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	庄原市	学校名	庄原市立西城中学校
校長名	吉岡 透	電話番号	0824-82-2911
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
研究主題	思考力・判断力・表現力の育成をめざして ～学校図書館の活用を通して～		
当該ページのアドレス	<a href="http://www.syobara-saijo-j.hiroshima-c.ed.jp/keiei.html">http://www.syobara-saijo-j.hiroshima-c.ed.jp/keiei.html</a>		
研究内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学びあいの充実               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 意欲を引き出す課題提示の工夫</li> <li>② 自己の考えを補充・深化できる話し合い</li> <li>③ 到達目標の統一</li> <li>④ ゆさぶり発問の工夫</li> <li>⑤ 共感的人間関係を基盤としたグループ学習</li> </ul> </li> <li>・ 言語活動の充実               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 西中タイムの充実</li> <li>② 言語活動の年間を通じた計画的な実践</li> </ul> </li> <li>・ 書く活動の充実               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 板書の工夫</li> <li>② ノート指導の充実</li> <li>③ 課題設定の工夫</li> </ul> </li> <li>・ 学校図書館の活用</li> </ul>		
備考	平成26年10月17日（金）第57回広島県学校図書館研究大会		

【様式1】平成26年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	庄原市	学校名	庄原市立東城中学校
校長名	古本 宗久	電話番号	08477-2-0337
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
研究主題	確かな学力の向上を図るかかわり合う授業の創出		
当該ページのアドレス	<a href="http://www.tojo-j.hiroshima-c.ed.jp">http://www.tojo-j.hiroshima-c.ed.jp</a>		
研究内容	<p>生徒に確かな学力を身に付けさせるために、学習集団づくりを基盤とし、生徒同士が互いにかかわり合い、高め合う授業について、枠組みを構築する。その枠組みに基づいた提案授業の分析を行い、その特性及び有効性を考察し、検証授業を行う方法で、次の2点を中心に研究を進める</p> <p>(1) 学び合う基盤としての教室空間を創出する研究          ・人間関係づくり，班づくり・班長指導，学級のルールづくり          ホームルームの充実</p> <p>(2) かかわり合う授業づくりの研究          ・聞くことの指導，話すことの指導，話し合うことの指導          ・ペアやグループ等による学習指導，少人数指導（習熟度別指導）</p>		
備考	自主公開研究大会：平成26年10月3日（金）		

【様式1】平成26年度 県中学校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	庄原市	学校名	庄原市立口和中学校
校長名	瀬尾匠史	電話番号	0824-87-2301
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
研究主題	かかわり合いながら主体的に学ぶ授業の創造		
当該ページのアドレス			
研究内容	<p><b>1 研究仮説</b></p> <p>学習の基盤システムづくりを確立し、思考に導く発問の工夫、書くことや伝え合う活動等を通して「言葉」による授業改善をすれば、思考力・表現力が育成されるであろう。加えて、社会で自立する確かな力を伸ばすことができるであろう。</p> <p><b>2 めざす生徒像</b></p> <p>○自分の言葉で考えを伝えることができる生徒</p> <p>○他の考えを受け止めることができる生徒</p> <p><b>3 内容と方法</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60%;"> <p><b>(1)「言葉」による授業づくり</b></p> <p>授業モデルを基に、思考に導く発問を工夫し、豊かで論理的な言葉の力を育て、生徒相互がかかわり合う授業づくり</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p>□ 和 中 学 校 授 業 モ デ ル</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>□ 思考に導く発問</p> <p>⇔ 【伝える】</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 150px; margin: 0 auto;"> <p>ねらいに迫るために、思考する視点を与えるなどの発問に工夫をこらす。</p> </div> </div> <div style="text-align: center;"> <p>□ 豊かで論理的な表現</p> <p>⇔ 【伝える】</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 150px; margin: 0 auto;"> <p>筋道立て根拠付けて説明できるように、書く活動の工夫により思考力を育成し、発言の仕方と表現力を付ける。</p> </div> </div> <div style="text-align: center;"> <p>□ かかわり合い</p> <p>⇔ 【受けとめる】</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 150px; margin: 0 auto;"> <p>自己存在感を高め、考えを広げ、深め、発展させるため、小集団、異年齢間の学び合いを進める。</p> </div> </div> </div>		

- 目標達成への発問の精選
- 思考を引き出し、深め、つなぐ発問
- 意欲や学びにつながる評価
- 読む・書く・話す・聞く活動とその活用力を付ける場

- 得た情報や思考内容や過程を整理する書く活動の場面設定
- 理由付け発言など応答の技術
- 話型やモデルに従った表現
- 相手に伝えきらせる指導の徹底

- 考えを共有する場の設定
- 聞き方のルール作り
- 学び合う形態(ペア・小集団)の工夫
- 自己存在感を与え、共感的な人間関係を育成する場の設定

### (2) 授業システムの構築

- 授業とつながる家庭学習
- 授業で育む言語能力
- 共有で培う人間関係形成能力



- 授業はじめに内容の定着確認小テスト
- 家庭学習「30分100本勝負」の推進
- 新聞記事を利用した「今週のひとコマ」
- 視写・感想文による読解力の育成
- 特別活動(学級活動等)や授業での
  - ・ソーシャルスキルトレーニング
  - ・生徒の自主的な活動・縦割り(異年齢集団)活動

### 4 成果と課題

- 家庭学習が充実してきた。
- 全国・県・市における学力調査においては、30%以下はゼロ、全教科平均を3~12ポイント上回っている。
- 与える教材の研究や切りかえしなどの発問のスキルを向上させたい。



【様式1】平成26年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	庄原市	学校名	比和中学校
校長名	吉村博之	電話番号	0824-85-2110
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 小中連携教育 ）		
研究主題	主体的な学び合いによる授業づくり ～話し合いで学ぶ～		
当該ページのアドレス	<a href="http://www.hiwa-j.hiroshima-c.ed.jp/">http://www.hiwa-j.hiroshima-c.ed.jp/</a>		
研究内容	<p>1 比和小学校・比和中学校が共通の研究主題により教育研究を行っている。副主題を小学校は「国語科の学習を通して」、中学校は「話し合いで学ぶ」として取組を行っている。共通に取り組む具体的内容は次の通りである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○付きたい力の明確化</li> <li>○学習リーダーの育成</li> <li>○話し合いのルールの徹底</li> </ul> <p>2 比和中学校においては、指導者が指示や発問を工夫し、「話し合い」によって学ぶ授業づくりをすることにより、生徒のコミュニケーション力、説明力の向上を目指している。</p>		
備考			